

宿泊税 Web アンケート結果について

第3回宿泊税検討委員会

令和7年3月26日

目次

1. 調査概要	1
2. 調査結果	2
(1) 来訪経験(過去5年以内)	2
(2) 来訪経験	3
(3) 来訪年度	4
(4) 過去5年以内の来訪回数	5
(5) 来訪目的	6
(6) 来訪時の同行者	7
(7) 宿泊日数(一回の旅あたり)	8
(8) 宿泊料金(一泊一人あたり)	9
(9) 宿泊税の認知度	10
(10) 宿泊税の影響	11
(11) 宿泊税の使い道	13
(12) 宿泊税に払うことが出来る金額	14

3. 資料	17
(13) その他の記入内容	エラー! ブックマークが定義されていません。
問4-1 直近の湯河原町への来訪目的は何ですか。	エラー! ブックマークが定義されていません。
問4-2 直近の湯河原町への来訪ではどなたと来訪しましたか。	エラー! ブックマークが定義されていません。
問7 湯河原町の宿泊税の使い道として望ましいと思うものはなんですか。	エラー! ブックマークが定義されていません。
問8 湯河原町で支払ってもよいと思う宿泊税の金額の上限を教えてください。	エラー! ブックマークが定義されていません。
(14) 自由回答	17
2020年以降に湯河原町に訪れたことがある方(来訪回数1回)。	17
2020年以降に湯河原町に訪れたことがある方(来訪回数2回)。	20
2020年以降に湯河原町に訪れたことがある方(来訪回数3回)。	22
2020年以降に湯河原町に訪れたことがある方(来訪回数4回以上)。	23
2020年以前に湯河原町に訪れたことがある方。	25
湯河原町は知っているが、訪れたことはない方。	27
湯河原町を知らない方。	29

1. 調査概要

調査目的 この調査は、人口減少社会の中で持続可能な観光振興を行うために必要な、宿泊税の導入を検討するための基礎資料を得ることを目的に実施しました。

調査方法 WEB 調査（インターネットモニター調査）

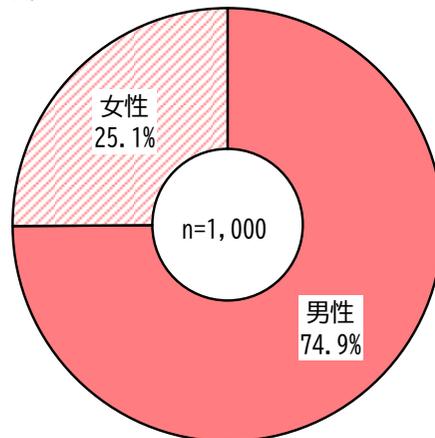
調査対象 東京・千葉・埼玉・神奈川・静岡1都4県在住者
18歳以上

調査日時 令和7年2月1日～2月5日

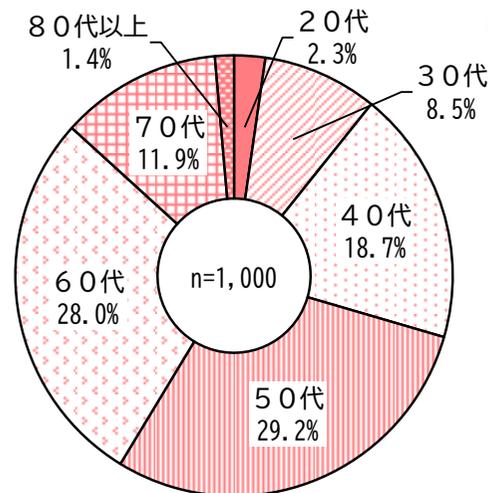
調査数 1,000人

属性 回答者の属性は、以下のとおりとなっています。

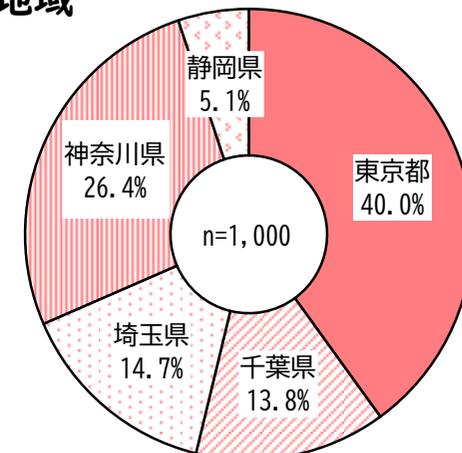
①性別



②年代



③居住地域

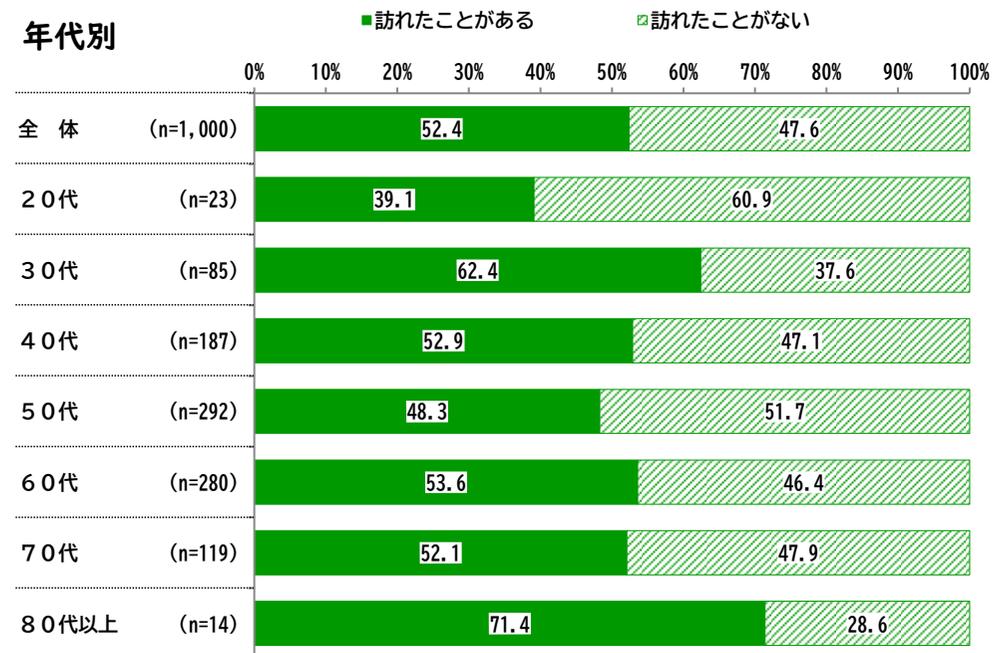
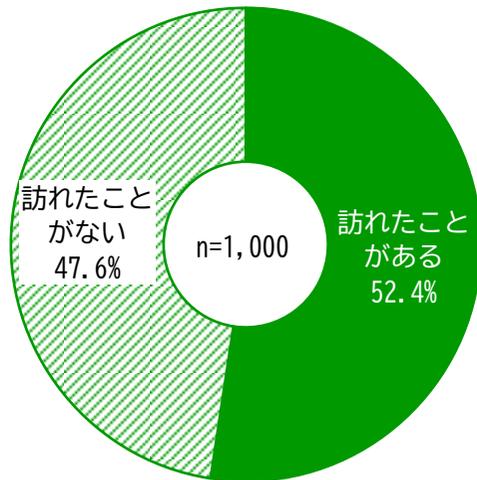


2. 調査結果

(1) 来訪経験（過去5年以内）

問1-2 2020年（令和2年）以降、神奈川県湯河原町に訪れたことがありますか。

湯河原町に5年以内に来たことがある方が半数以上

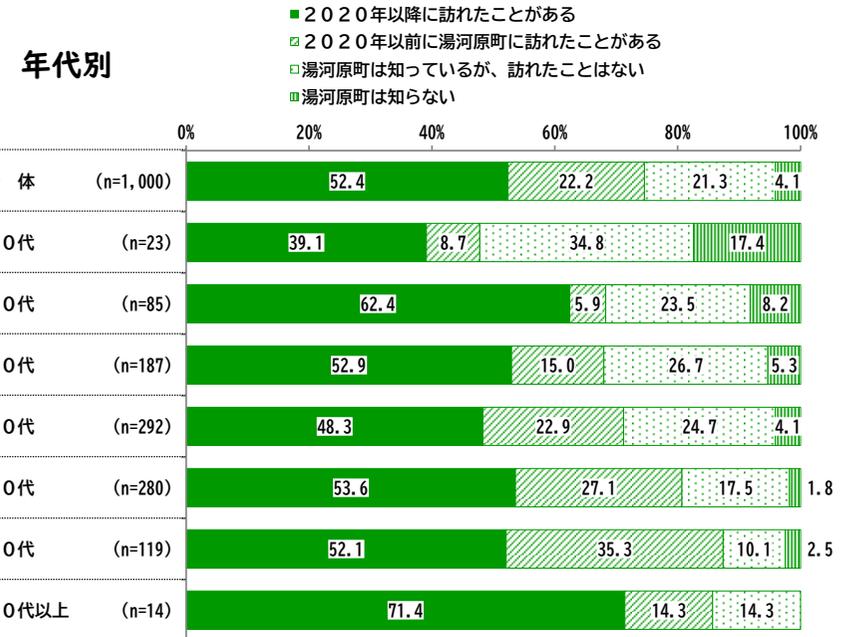
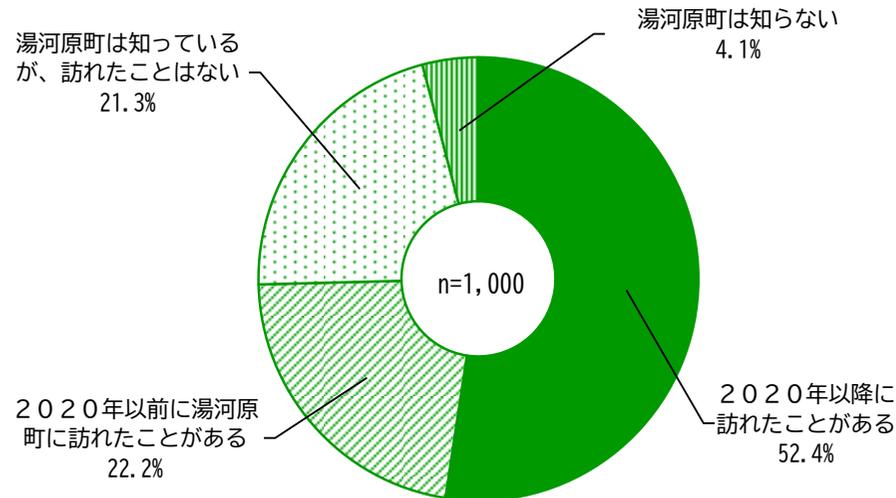


- ◎ 来訪経験（過去5年以内）では、「訪れたことがある」が52.4%、「訪れたことがない」が47.6%となっています。
- ◎ 年代別では、「訪れたことがある」について、「80代以上」が71.4%と最も高く、次いで「30代」が62.4%となっています。

(2) 来訪経験

問2 2020年（令和2年）以降に限らず、湯河原町に訪れたことがありますか。

湯河原町への来訪経験のある方が7割以上



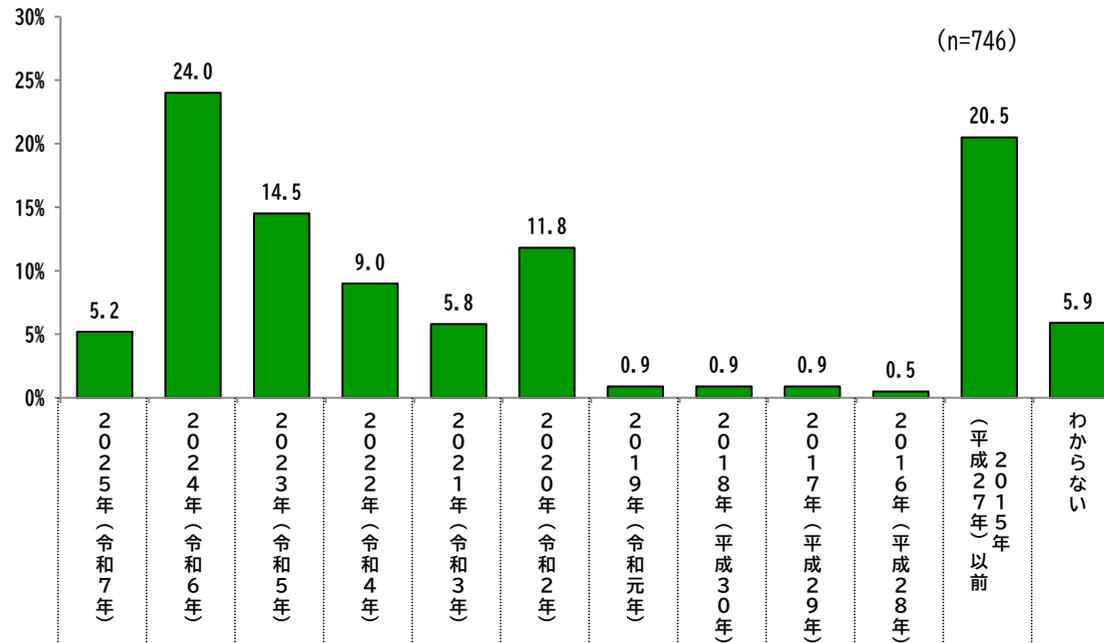
- ◎ 来訪経験では、「2020年以降に訪れたことがある」52.4%が最も多く、以下「2020年以前に湯河原町に訪れたことがある」22.2%、「湯河原町は知っているが、訪れたことがない」が21.3%、「湯河原町は知らない」が4.1%となっています。
- ◎ 年代別では、「湯河原町は知らない」について、回答数30以上の項目では、「30代」が8.2%と多くなっています。

(3) 来訪年度

問3 湯河原町に直近で訪れたのは西暦何年ですか。

2024年の来訪者が24%で最多

<来訪年度>

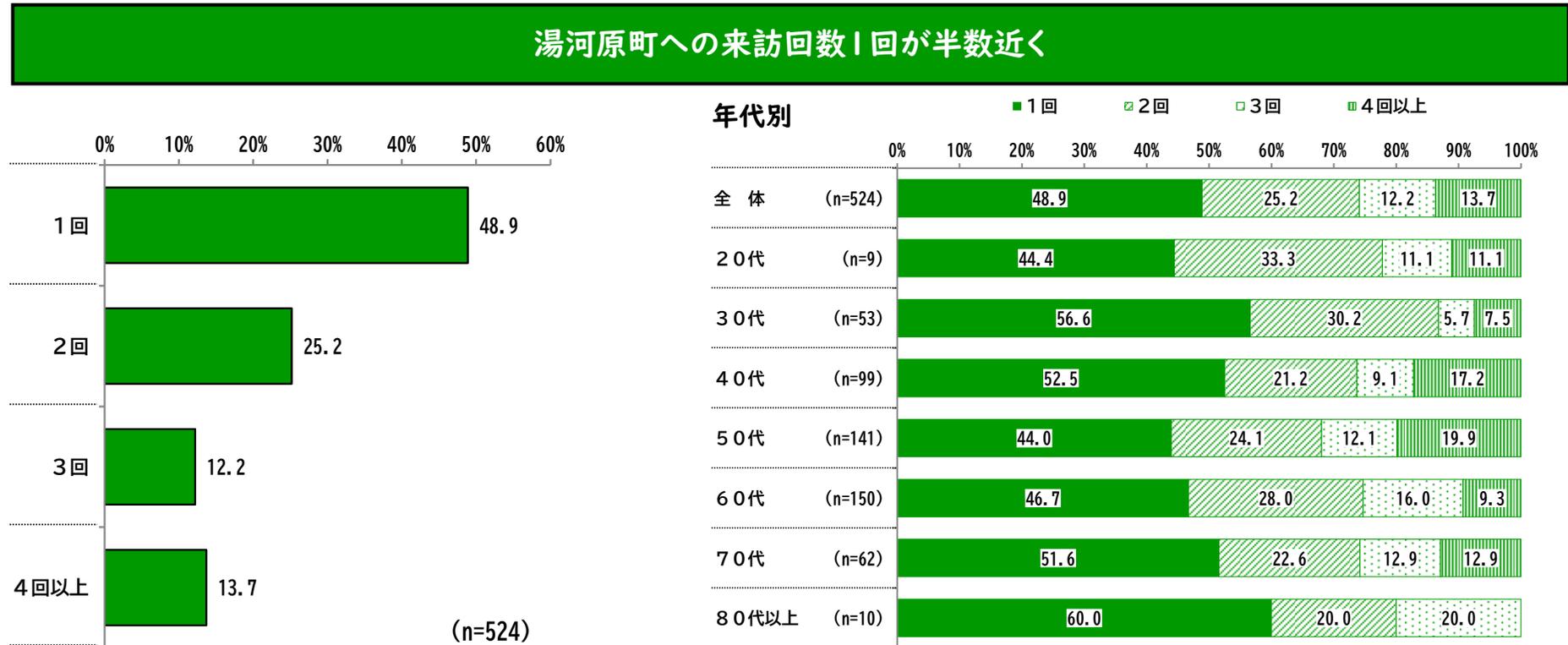


※2025年は1月のみ

- ◎ 来訪年度では、「2024年(令和6年)」24.0%が最も多く、以下「2015年(平成27年)以前」20.5%、「2023年(令和5年)」14.5%となっています。

(4) 過去5年以内の来訪回数

問4 過去5年以内（2020年以降）の湯河原町への来訪回数を教えてください。

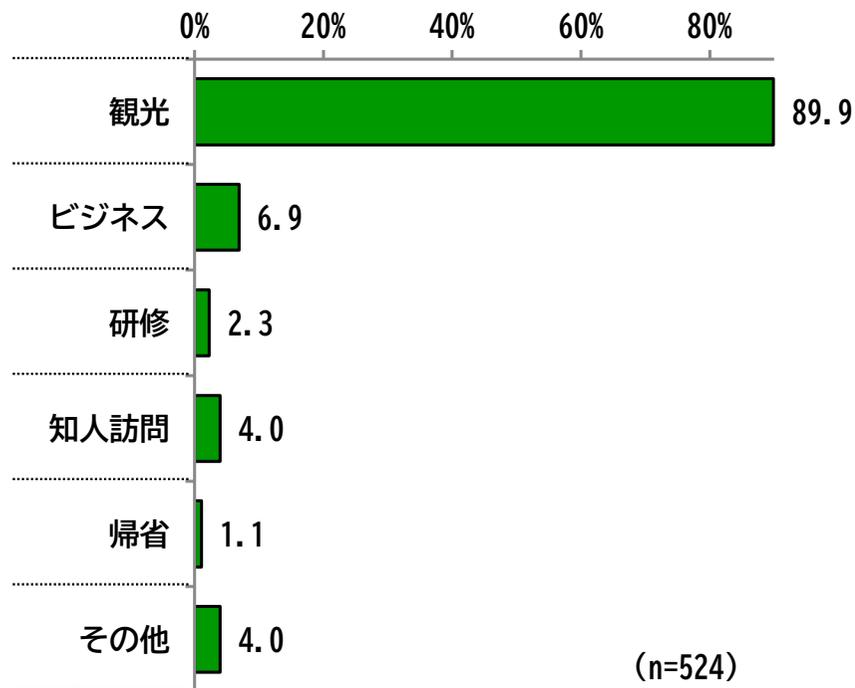


- ◎ 過去5年以内の来訪回数では、「1回」48.9%が最も多く、以下「2回」25.2%、「4回以上」13.7%、「3回」12.2%となっています。
- ◎ 年代別では、「4回以上」について「50代」が19.9%、次いで「40代」が17.2%となっています。

(5) 来訪目的

問 4-1 直近の湯河原町への来訪目的は何ですか。

9割近くが観光目的で湯河原町に来訪



「その他」の意見

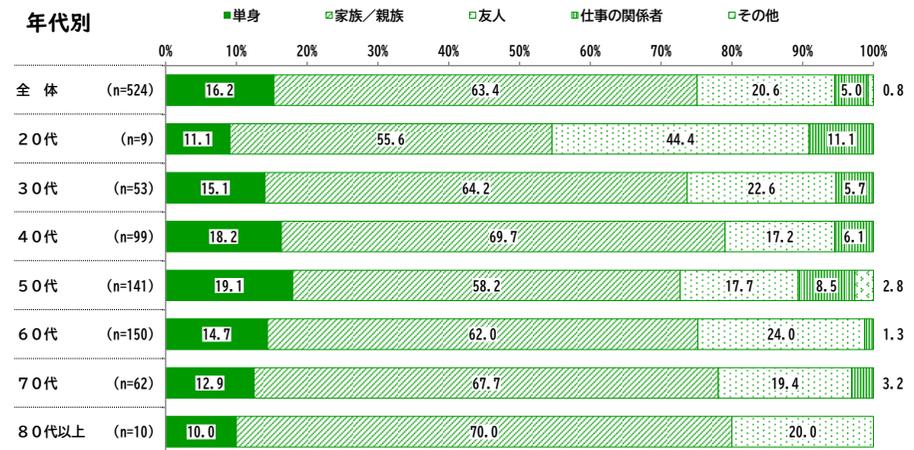
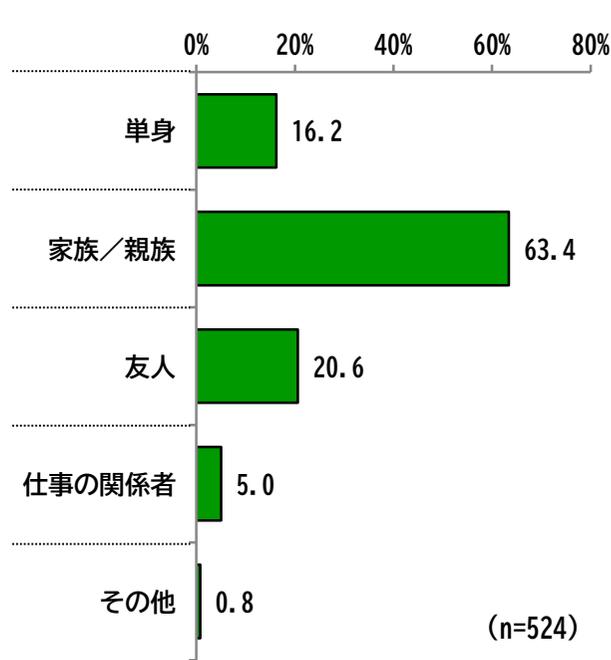
- ゴルフ (3 件)
- OWS
- 迷子
- ウォーキング
- マラニック
- 食事
- 釣り (2 件)
- ツーリング (3 件)
- ゴルフのボランティア
- 兄妹を訪ねた帰り
- 墓参り
- 帰省途中の通過
- 途中での立ち寄り
- サーフィン

◎ 来訪目的では、「観光」89.9%が最も多く、以下「ビジネス」6.9%、「知人訪問」と「その他」が並び4.0%となっています。

(6) 来訪時の同行者

問 4-2 直近の湯河原町への来訪ではどなたと来訪しましたか。

家族・親族との来訪者が6割以上



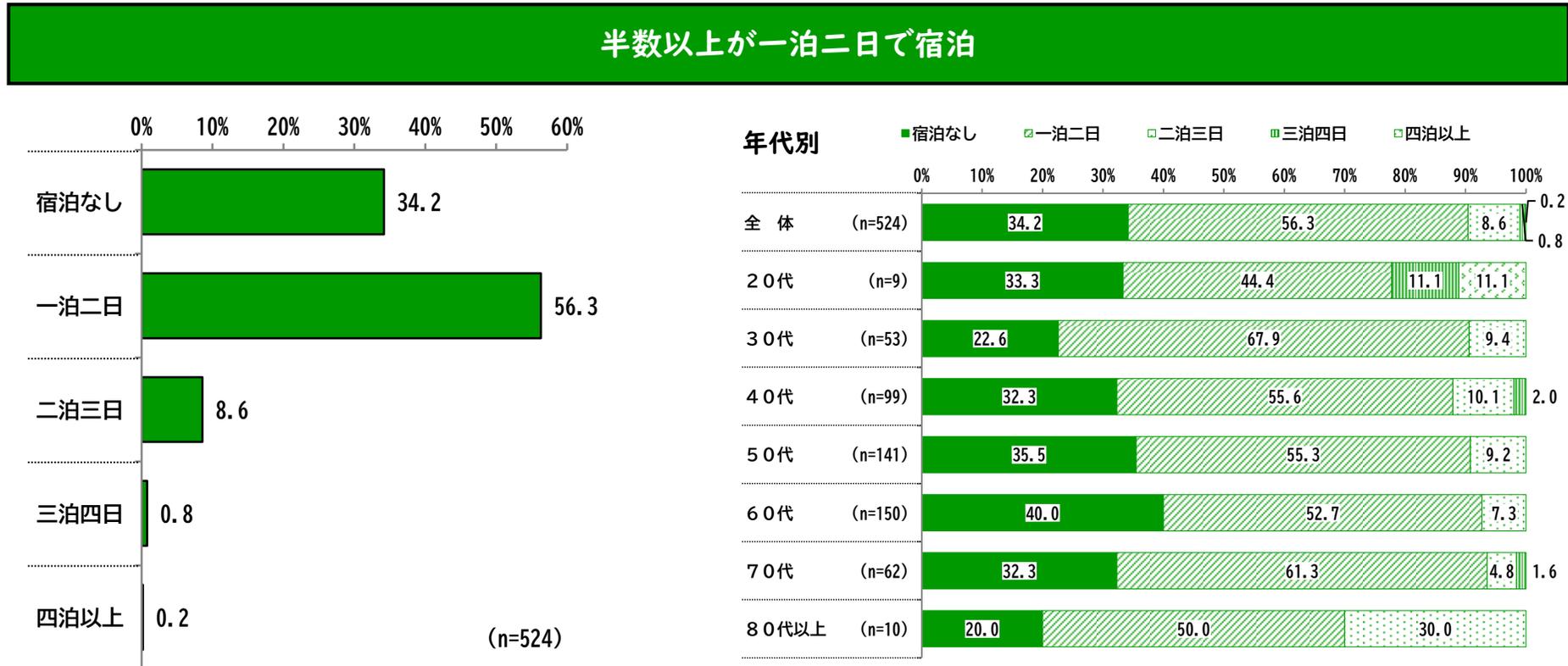
「その他」の意見

- 恋人 (2件)
- パッケージツアー

- ◎ 来訪時の同行者では、「家族/親族」63.4%が最も多く、以下「友人」20.6%、「単身」16.2%、「仕事関係者」5.0%となっています。
- ◎ 年代別では、すべての年代において「家族/親族」が50%以上であり、また、「40代」・「50代」においては、「単身」がそれぞれ18.2%、19.1%となっており、「友人」17.2%、17.7%を上回っています。

(7) 宿泊日数(一回の旅行あたり)

問 4-3 直近の湯河原町への来訪での宿泊日数について教えてください。

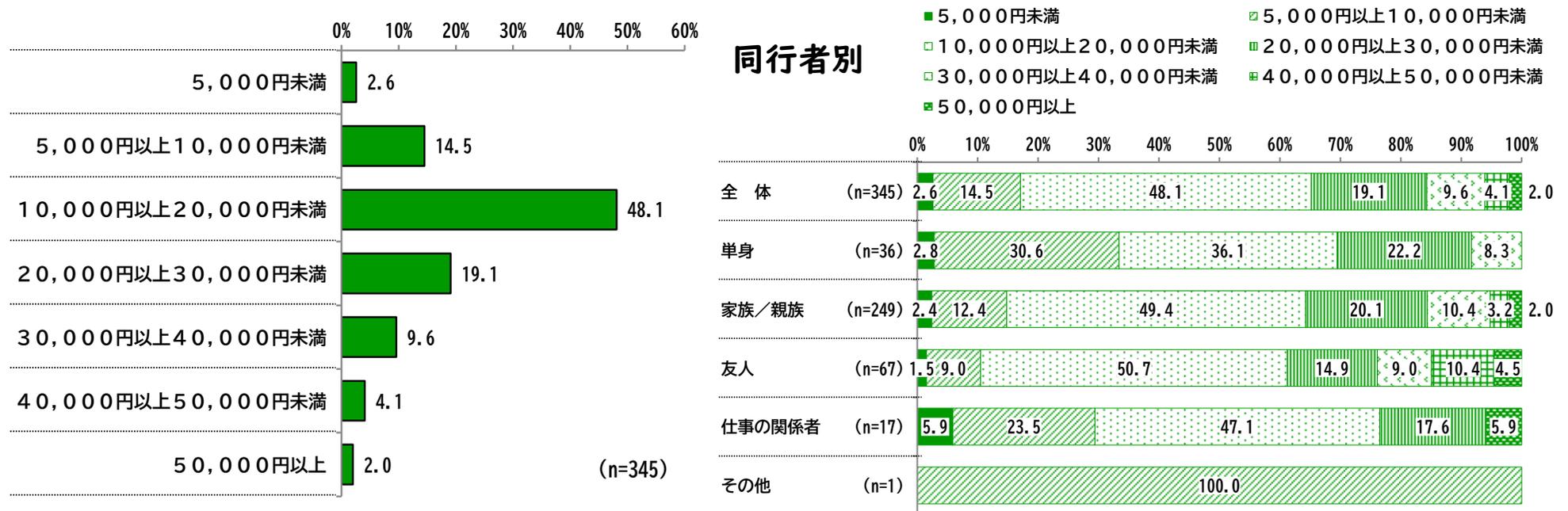


- ◎ 宿泊日数(一回の旅行あたり)では、「一泊二日」56.3%が最も多く、以下「宿泊なし」34.2%、「二泊三日」8.6%となっています。
- ◎ 年代別で見ると、すべての世代において「一泊二日」が4割を超えています。また、「宿泊なし」は「60代」40.0%が多くなっています。

(8) 宿泊料金（一泊一人あたり）

問 4-4 直近の湯河原町への来訪での一泊一人当たりの宿泊料金はどのくらいでしたか。

宿泊料金 10,000 円以上 20,000 円未満が半数近く

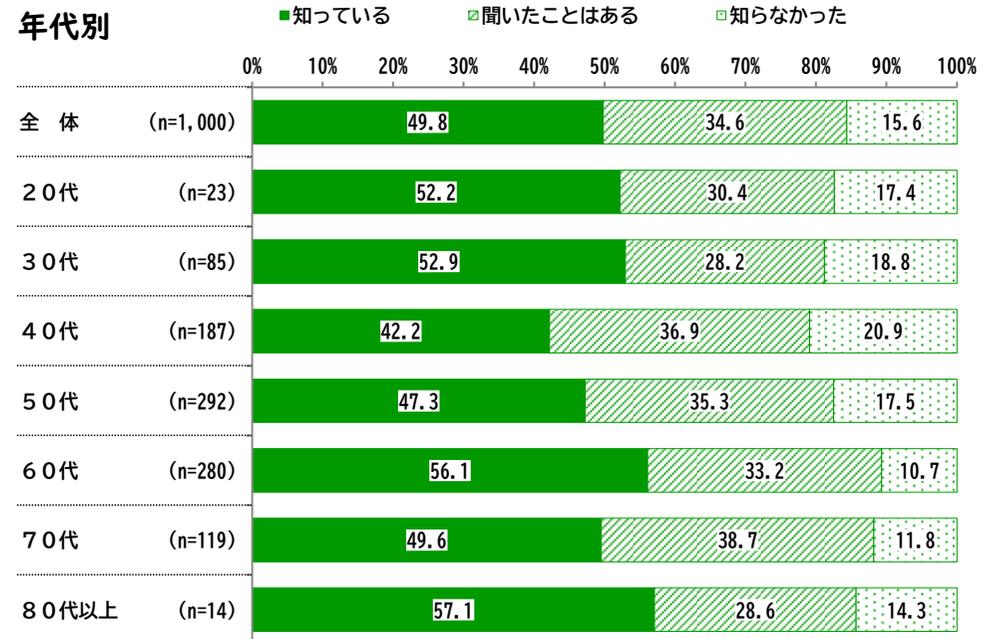
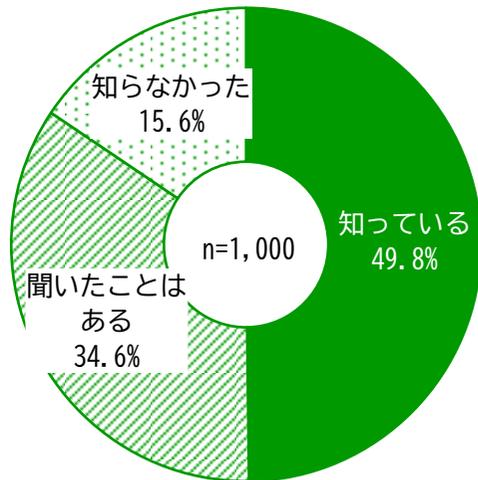


- ◎ 宿泊料金（一泊一人あたり）では、「10,000円以上20,000円未満」48.1%が最も多く、以下「20,000円以上30,000円未満」19.1%、「5,000円以上10,000円未満」14.5%となっています。
- ◎ 同行者別では、「その他」以外の全ての項目において、「10,000円以上20,000円未満」が最も多くなっています。

(9) 宿泊税の認知度

問5 宿泊税という税について知っていますか。

半数近くが宿泊税を知っている

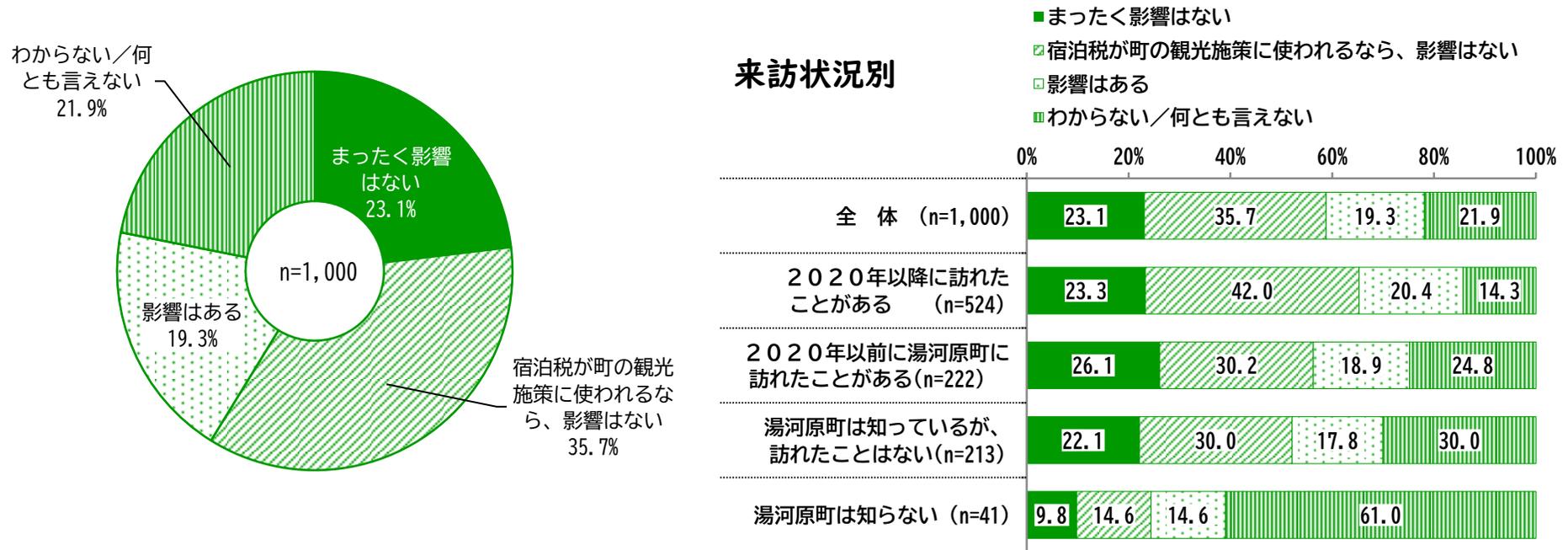


- ◎ 宿泊税の認知度では、「知っている」49.8%が最も多く、以下「聞いたことはある」34.6%、「知らなかった」15.6%となっています。
- ◎ 年代別では、「知っている」について、「80代以上」が57.1%、「60代」が56.1%、と多くなっています。

(10) 宿泊税の影響

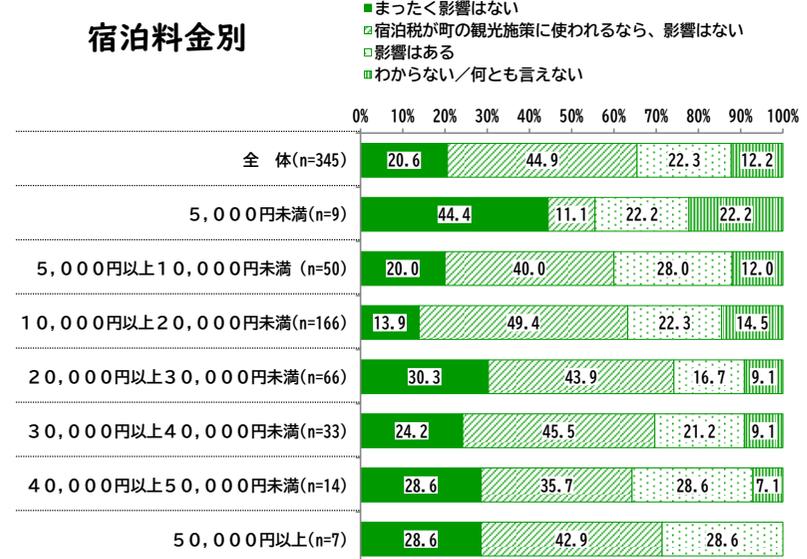
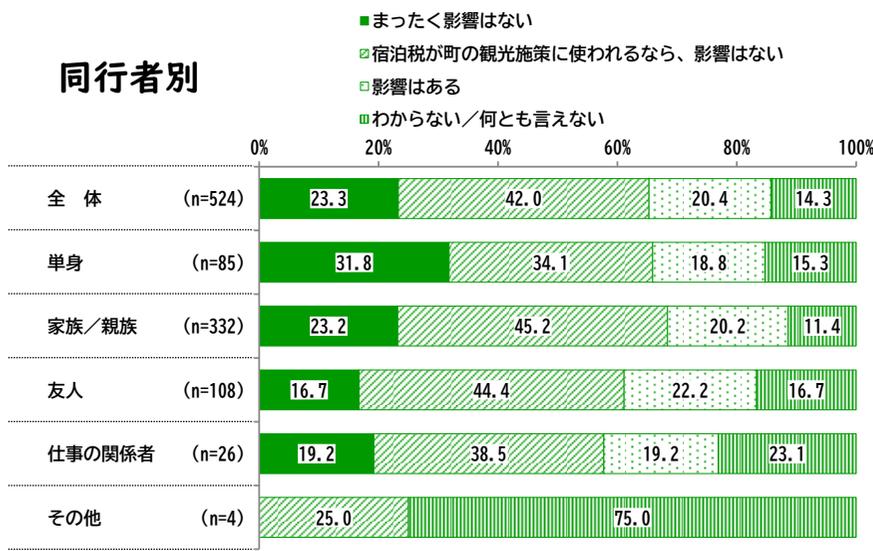
問6 現在、湯河原町に宿泊税はありませんが、今後湯河原町が宿泊税を導入した場合、宿泊先の選定に影響がありますか。

約6割が『宿泊先の選定に影響しない』と回答



- ◎ 宿泊税の影響では、「宿泊税が町の観光施策に使われるなら、影響はない」35.7%が最も多く、以下「まったく影響はない」23.1%、「影響はある」19.3%、「分からない／何とも言えない」21.9%となっています。
- ◎ 来訪状況別の「影響はある」の割合は、「2020年以降に訪れたことがある」が20.4%、「2020以前に湯河原町に訪れたことがある」が18.9%となっています。

家族・親族との旅行者の半数近くが「宿泊税が町の観光施策に使われるなら、宿泊先の選定に影響はない」と考えている

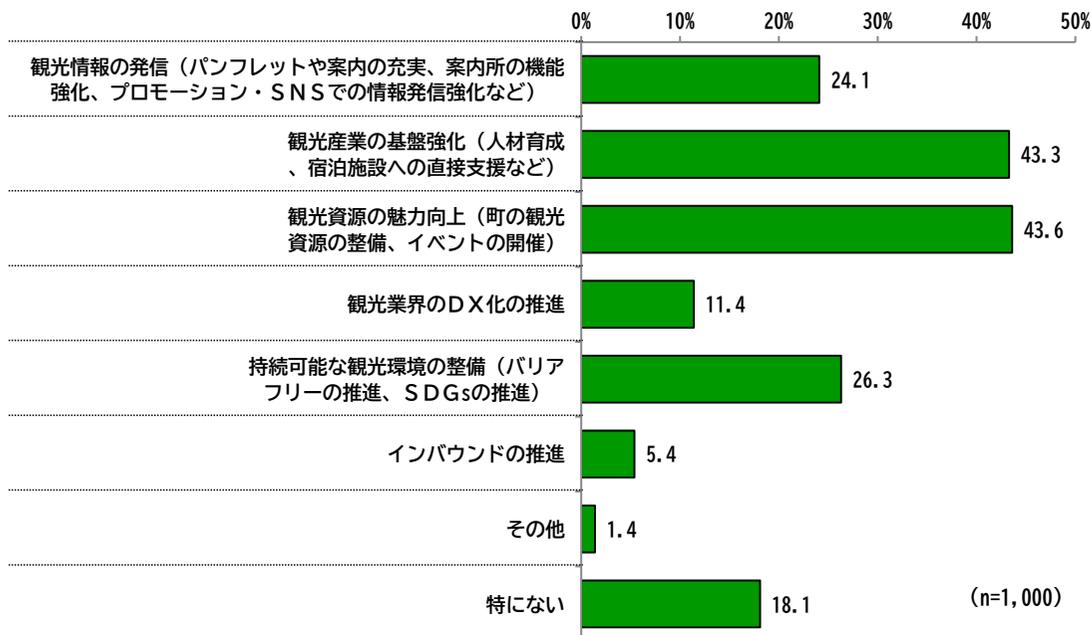


- ◎ 同行者別では、「家族/親族」について注目すると、「宿泊税が町の観光施策に使われるなら、影響はない」が45.2%で最も多く、以下「まったく影響はない」23.2%、「影響はある」20.2%となっています。
- ◎ 宿泊料金別では、「影響はある」について注目すると、回答数30件以上の項目の全てにおいて、「宿泊税が町の観光施策に使われるなら、影響はない」が4割を超えています。

(11) 宿泊税の使い道

問7 湯河原町の宿泊税の使い道として望ましいと思うものはなんですか。

使い道は、「観光産業の基盤強化」、「観光資源の魅力向上」が約4割



「その他」の意見

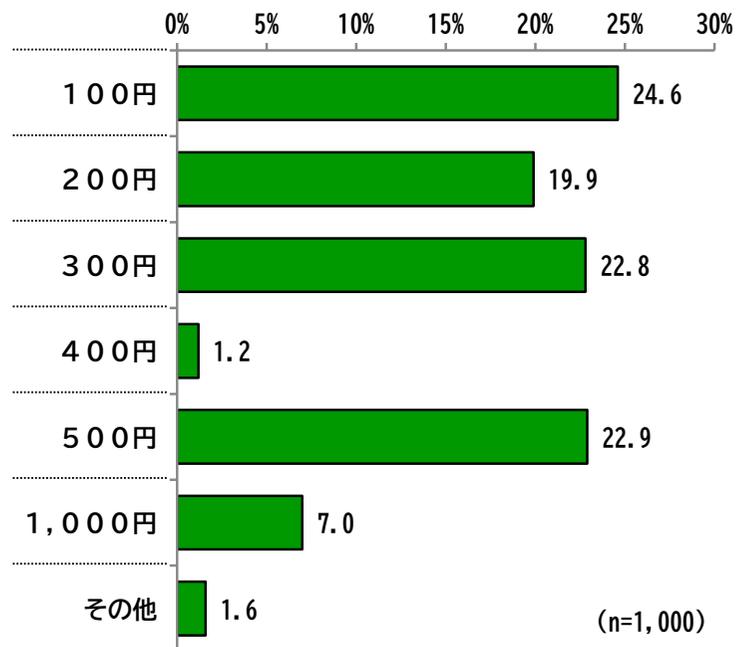
- 劣化したインフラ整備
- 町民の安心安全対策
- インフラ事業
- 住民への還元
- オーバーツーリズムに対する住民の不利益の解消
- インバウンドの制御
- そんなものまで課税すべきでない
- インバウンド増加で困っている町民の為に使ってほしい。
- 観光客の増加に伴う渋滞やごみ問題、観光業以外に従事する住民等のケア
- 課税自体に反対(金額にもよる)
- 使い道は一般財源で良いと思う。
- 観光地のインフラ整備
- 湯河原の美味しいものでおもてなし
- 道の駅や日帰り入浴の温泉施設が出来たら良いですね。

◎ 宿泊税の使い道では「観光資源の魅力向上」43.6%が最も多く、以下「観光産業の基盤強化」43.3%、「持続可能な観光環境の整備」26.3%、「観光情報の発信」24.1%となっています。

(12) 宿泊税に払うことが出来る金額

問8. 湯河原町で支払ってもよいと思う宿泊税の金額の上限を教えてください（一泊一人につき）。

半数以上が、300円以上の宿泊税を払うことができると回答

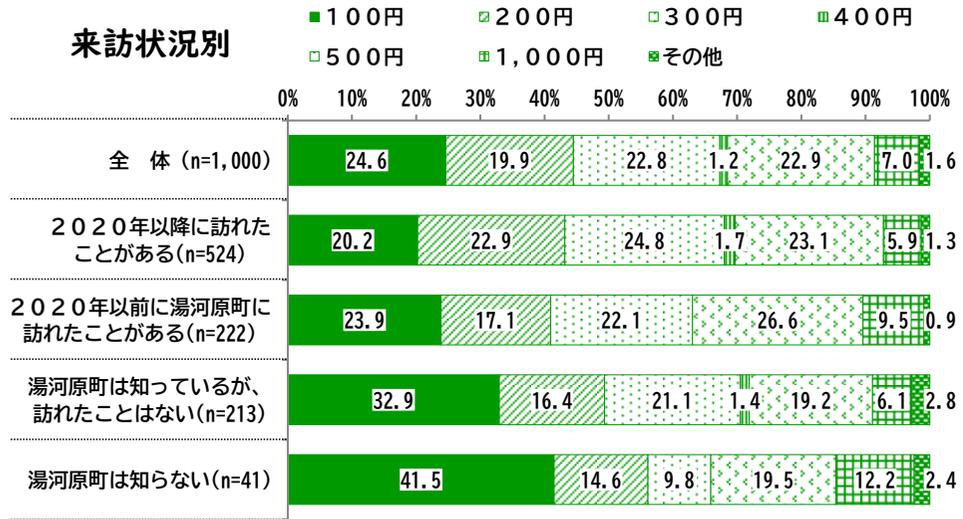


「その他」の意見

- 外国人からのみ取る
- 50円
- 課税反対
- 1円
- 2000円
- 10円
- 商店街が死んでいるので復活させないといけません。

◎ 宿泊税に払うことが出来る金額では「100円」24.6%が最も多く、以下「500円」22.9%、「300円」22.8%となっています。

2020年以降に訪れたことがある人のおよそ半数が、300円以上の宿泊税を払うことが出来ると回答



<上段:実数 下段%>

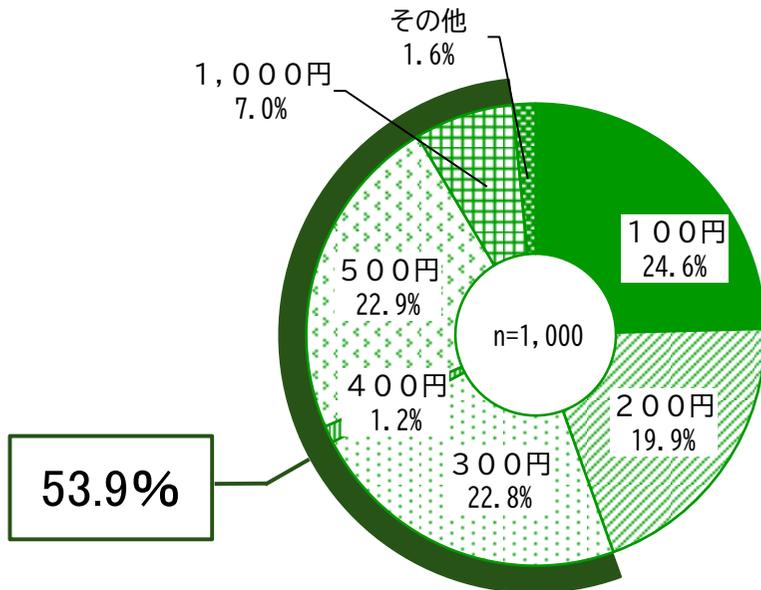
	全体	100円	200円	300円	400円	500円	1,000円	その他
全体	1000	246	199	228	12	229	70	16
湯河原町	100.0	24.6	19.9	22.8	1.2	22.9	7.0	1.6
来原町	524	106	120	130	9	121	31	7
訪町	100.0	20.2	22.9	24.8	1.7	23.1	5.9	1.3
状況	222	53	38	49	-	59	21	2
へ	100.0	23.9	17.1	22.1	-	26.6	9.5	0.9
の	213	70	35	45	3	41	13	6
直	100.0	32.9	16.4	21.1	1.4	19.2	6.1	2.8
近	41	17	6	4	-	8	5	1
	100.0	41.5	14.6	9.8	-	19.5	12.2	2.4

※比率が最も大きな項目に、色を付けております。

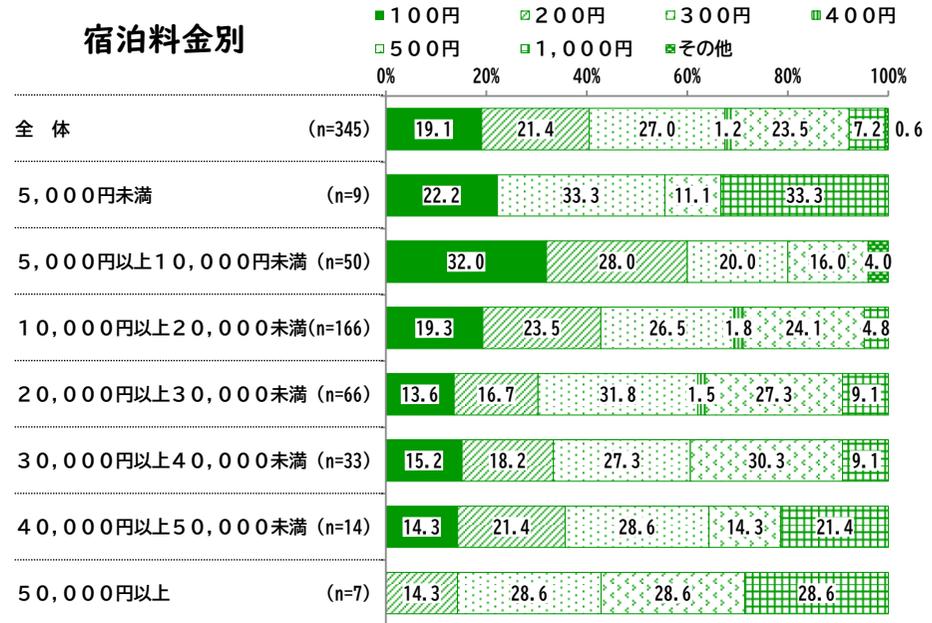
- ◎ 来訪状況別では、「2020年以降に訪れたことがある」では「300円」が24.8%で最も大きく、「2020年以前に湯河原町に訪れたことがある」では「500円」26.6%、「湯河原町は知っているが、訪れたことがない」、「湯河原町は知らない」では、「100円」がそれぞれ、32.9%、41.5%で最も多くなっています。

半数以上が、300円以上の宿泊税を払うことができると回答

<払える上限金額>



宿泊料金別



- ◎ 払える上限金額では、「300円～1,000円」が53.9%となっています。
- ◎ 宿泊料金別では、「10,000円以上20,000円未満」に注目すると、「300円」26.5%が最も多く、以下「500円」24.1%、「200円」23.5%となっています。

3. 資料

(13) 自由回答

2020年以降に湯河原町に訪れたことがある方（来訪回数1回）。

記載内容
道の駅みたいな、お土産販売所を増やしてほしい。
宿泊税はやめてほしい。
素敵なまちにしてください。
もっと活性化されると良い。
観光客が増えすぎないように宿泊税を使って対応してほしい。
温泉の入湯税金だけで良いです。
観光客の訪問でインフラ整備も大変です。有効活用していただければ問題ありません。
熱海に人気を奪われているので魅力のアピールをもっと頑張ってください。
何故これまで徴収していなかったのだろう？
湯河原は毎年行っていた温泉なので、定宿もあり、また行きたい。
宿泊税徴収に見合う改善が見られなければ逆効果か、とも思う。
入場規制を強めて良い。
インバウンド客が多い割にまち全体の経年劣化が気になった。町の財政が苦しいのかもしれないが、湯河原駅を中心とした歩道の整備といった、鉄道利用者に快適なまちに整備したら湯河原町の魅力が増すと思う。
湯河原は素敵どころ。もっともっとアピールしてほしい！
首都圏から近いのが利点です。ただ、宿泊費の高騰気味なので裕福な層しか宿泊できないような高額なホテルや旅館だらけになりだしているのが気になっています。一泊朝食付だけでもっとリーズナブルな価格設定ができれば、近隣の温泉地とはひと味違ったものが打ち出せると思います。また、チェックアウトが10時という従来と変わらない宿泊施設が多いです。当方はゆっくりできる、チェックアウト11時以降の宿を第一候補で探します。

記載内容
消費税を払っているし、入湯税も払っている。この上の税金はあまりに酷い。
頑張っって資源を活用してください。温泉にしろ、花見にしろ、美術館にしろ、中途半端な気がします。
湯河原に限らず宿泊税は全国的の観光地で検討されており、仕方がないことだが、一律いくらではなく、一泊当たりの宿泊費が高額なときのみたくさん加算すると良い。
インバウンドを追っていると、離れる日本人は少なくないと思う。熟考を。
個人的には熱海よりも好きな温泉地です。魅力はたくさんあるので、より多くの人に知ってもらえると良いと思います。
良いところなのでもっと魅力をPRすれば発展するのではないのでしょうか。
宿泊税を取るにより、観光振興を積極的に推進されることは良いこと。
伝統や強みを活かした観光地の活性化を期待する。
宿泊税は額に幅を持たせて選択できる形式が望ましい。多く納税した人には特典などを付与する。
宿泊税で集めたお金が、本当に本来の目的に沿って使用されることを強く望みます。
道の整備をお願いしたい。
インバウンドに頼らないで、静かな雰囲気を残してほしい。
小田原と熱海の間にあるためどうしたら湯河原へ落とすか昔からの課題ではあることはわかっていますが、湯河原には温泉街や楽しむところがない。ただ温泉だけなら通過してしまう。何かない？
昔ながらを維持してほしい。
幕山の自然を大切にしていきたい。
このアンケートから想像するに、目的も課題も曖昧なまま宿泊税を導入しようとしていそうで心配です。
みかんの知名度を上げる。
取れば良いと思います。
もっと魅力をアピールして、観光客を増やしましょう。
他の観光地へ交通アクセス。
食事代も上がっているので泊まらなくなる。宿泊代も普通に値上げしているのに。

記載内容
宿泊税を取る観光都市が増えてきているが、その税金が街の浄化や観光PRなどに使われるならば、良いと考える。
税について、税の徴収をすること自体がネガティブに受け止められると思うかもしれないが、宿泊税を徴収した上で より魅力のある観光地形成と訪問客の満足度が高まるような施策を展開できれば訪問客は増加して行くと思います。
素敵なところなので観光復興に役立ててほしい。
お土産で海鮮系を増やしてほしい。
宿泊税が導入されたら、湯河原に泊まることは絶対はない。熱海に確実に泊まる。
東京から近いし箱根や熱海よりも落ち着いていて良いです。
温泉街というシンボルを充実してほしい。
湯河原町は宿泊料金が高すぎる。伊豆に近いので比較してしまうが、観光資源の魅力と設備の近代化から考えると妥当なレベルとは言えないので、宿泊しようという思いはない。
こういったことは致し方ないことだと思うから、批判的な意見に負けずやってほしい。
近隣の熱海(静岡)と比べると地味ではあるが通の温泉地としては良いかと思うのでその感じを伸ばしてほしい。あと真鶴エリアも巻き込めるとなおよし。
インバウンドで外国人も増加するので、案内所施設の充実をお願いします。
オーバーツーリズムも考えながら進めてほしい。
東伊豆エリア全体ですが、週末の道路渋滞がひどく、魅力を落としていると思います。
家族風呂にお金を払って入るなど大変なので、安く宿泊ができるようお願いします。年に二度の温泉旅行が年一になってしまいます。母子家庭で、小学生の男の子が男湯に一人で入るのも心配です。どうかしてほしいです。
過去に何度も湯河原に旅行に行きましたが、印象が薄いです。先日伊東温泉へ旅行に行きました。1歳2ヶ月の子供と行って不安でしたが、観光したすべての場所、旅館のスタッフの方の対応が素晴らしく、また絶対に行きたいと思える旅行でした。赤ちゃんルームや設備も綺麗で本当に良かったので、そういうところに力を入れてほしいです。
必要なら取るべき。
何度も行っているのに、観光はしません。ゆっくり温泉に入りたいだけなので、税金が高くなって宿泊料金がかなり上がると他の温泉に行くと思います。

記載内容
熱海や箱根など近隣の観光地とのアクセスを便利にしてもらいたい。
観光地として未長く愛されるまちの維持をお願いしたい。
町のために使われるのであれば宿泊税は許容できる。
サービス維持のために必要なものだと思う。
有効に使われるのなら賛成しますが、それを監視、管理する組織の設置、運営を期待します。

2020年以降に湯河原町に訪れたことがある方（来訪回数2回）。

記載内容
このままで良いと思います。
交通の整備等
仕方ない
新しい取り組みですが是非頑張ってください。
ドラマやアニメなどとのタイアップがあるとうれしいです。
当地として持続可能な方法を探してください。
湯河原は観光資源の数が少ないので、宿泊税を使って各観光施設、名所の整備を思い切ってしてほしい。
霧や靄が出たときに通行しやすいようにしてほしい。
静かで穏やかな雰囲気が良いので、インバウンドなどでの観光客増加は望んでいない。今あるものを長く維持していくことに宿泊税を取るなら良いのですが、あまり賑やかになるようでしたら足が遠のいてしまうかもしれません。また高級化してしまっても行きづらくなってしまいます。
温泉があり避暑地として過ごしやすいので、行きやすい街づくりを今後ともお願いしたいです。
いろいろと大変だとは思いますが、今後も期待しています。また是非とも訪れたいと思います。
海岸線から山間部へと移ろう景観を生かした観光客誘致をお進め下さい。
多少でも税金がかかる、と聞くと熱海とか伊豆とかに行くかもしれません。それでも行きたい、という魅力のある町になってください。
取りやすいところから取るのは法律を逆手に取った泥棒。暴力。宿の提供者にも宿泊客にもメリットはない。そんなものを徴収せずとも湯河原の街は町民の努力で十分に魅力的。絶対反対。

記載内容
宿泊費用に比例でOK。京都では全く違和感無し。
閉館した宿泊施設の解体、撤去。
宿泊税を宿泊料金に含んで徴収してほしい。現地で別途支払いだと割高感が増します。
導入されたら行かないと思う。
観光振興をするなら自力でやってください。
観光資源を有効に活用。
観光客がまた来たいと思うような街にさせていただくと、地元に住んでいる方々が住みやすいと感じる環境、両方のバランスを取って街作りをしていただきたいです。
観光税を観光地の整備等に使って宿泊しやすいまちにしてほしい。
今までは観光のみでしか訪れていませんが、とても魅力的なところでした。しかし今後、もし宿泊税が導入されたら別の観光地を選択すると思います。既に観光地として十分な設備や人材があると思いますので、そこへ税を投入する必要はないと思います。
ラーメンの名店はあるが、もう少し飲食店の名店がほしい。リピート性のある名所が必要海に近いのに生かされていない。
公園などの整備
美味しいグルメレストランをもっと増やしてほしい。
観光事業の整備、温泉施設、飲食店の改修に充ててほしい。
宿泊税って名前をつけると、意欲はなくなる。
目玉の観光資源をしっかりと整備すること。
税が活かされて観光としての産業が維持できれば良いと思います。
見所が少ない。ペット連れには行ける、入れるところが少な過ぎる。
一番静岡寄りの温泉地として、隣の熱海と比べると明らかに観光誘致に失敗している。奥湯河原とか高級イメージばかり強くてあまり気軽に訪れる気がしない。もっと周遊バスや観光地巡りのスタンプなど気軽な企画をしてほしい。万葉公園の蛍もアクセス良ければ見に行きたい。
観光資源はあると思うので、その部分をうまくアピールすることが必要ではないか。
昔からよく行っているので頑張ってください。
外国人からはより多く徴収しインバウンド対策に充てると良い。

記載内容
古くからの温泉地で熱海等も含め、一旦疲弊していたが昨今は復興している印象。しかし昔のようにあぐらをかいた商売はしないように求めると同時に、外国人観光客へ比重を置きすぎないように、インバウンド需要は魅力だろうが、そこへウェイトを置きすぎると将来どうなるかわからないので、バランスを取りながら全体運営に臨んでもらいたい。
商店通りと美味しいもので客を呼ぶ、その地域にしかない物で呼ぶ。
環境を改善するための税金は賛成です。
宿泊トータル費用の比較で魅力があれば、宿泊税があっても利用する。
イベント等だと開催していないときに行っても恩恵を受けられないので、導入するなら観光施設の整備や名産品の充実など多くの人が恩恵を受けやすい用途に使用してほしいです。
海外からの客と区別して税金を取るべき。
神奈川県に住んでいるため、同県内在住の人は割引や特典等、差別化してほしい。宿泊しなくても日帰りで来れるので、宿泊を検討しなくなりそうです。
移動手段の種類を増やすと良いと思います。

2020年以降に湯河原町に訪れたことがある方（来訪回数3回）。

記載内容
観光の目的に使われるのであれば、仕方がないのではないかと思います。
頑張っていて盛り上げてほしい。
オーバーツーリズムなど外国人観光客が増えゆっくり寛げなくなった感あり。観光地を持つ自治体も、国内規定の様々な法律やマナー観光などを啓蒙、触発すべき。罰則も含め。
街が宿泊税で整備されるのは、良いことだと思います。観光客が多いとゴミも増えますし、住んでいる方が不便なく過ごせることが一番です。
有効活用してほしい。
若者向けイベントの開催。
良い土地なので街の魅力を伝え、広げて観光振興に繋がってほしいと思います。

記載内容
歴史体感コース、自然散策コース、食べ歩きコースなど滞在中選択できる過ごし方が、わかりやすい形で見られるサイトがあると良いと思います。
宿泊税は外国人と差をつけてもらいたい。外国人が多すぎて予約がなかなかできなくなって前より行かなくなった。
観光資源やサービス業の支援に使用していただければ良いと思います。
公共交通インフラをもっと整えるべき。
外国人から高く取ってほしい。
宿泊税が有効に使用されるのであれば良いと思う。再度訪れたいと思えるような魅力ある湯河原になってほしい。
変わらないことの嬉しさもあるが、少々発展から遠ざかっている気もする。
金沢市、京都市、福岡県で宿泊した際に200円であったので、200円が適切であると思います。
湯河原の地名の由来など一般人の興味を引くものにもっと日が当たる宣伝をした方がよい。
娯楽施設の充実
泉質がいいので税金を取られても行きたい。
昨年末、万葉公園の川沿いを散策していたら、階段部分などに破損があり通行止めの部分がありました。そういった部分などを修復していただき、安全に観光できるようにお願いしたいです。
温泉は申し分ないが半日くらい観光したいとき、幕山梅林くらい。季節が限られているので年中散策できて楽しめる場所があればと思う。
良いと思います。

2020年以降に湯河原町に訪れたことがある方（来訪回数4回以上）。

記載内容
宿泊税を取るの仕方ないですかね。
インバウンドから高額の徴収をすべし。
税金を徴収するなら、湯河原には宿泊しないと思います。
魅力があるのもっとアピールした方がよい。
近いので泊まりはないと思います。

記載内容
湯河原のまちが好きです。小さくて狭いところも多いまちなので、昨今のオーバーツーリズムの影響があったとしたら大変ですね。安全に観光客も海水浴客も町の方も過ごせるように工夫していただくと嬉しいです。
安価で宿泊できる施設を誘致したらどうか？
駐車場が少ない印象。
インバウンドの重要性は理解できるが、できれば昔の湯河原のように落ち着いた環境で、宿泊したいです。そのため外国人観光客に対して高い宿泊税を、お願いしたいです。
推進賛成
宿泊税反対
温泉が大好きでよく行きます。入湯税もあるのにまた税金か。でも、それで良くなるなら問題ないか。
静かで良いところなのだが、あまり観光客が増えるとその良さがなくなってしまう。ただ、湯河原の良さを保つために必要なら宿泊税も致し方ない。
用途をはっきりさせてほしい。
我が家から距離もちょうど良く、車で行くのに適しています。海辺の道路もドライブしていて気持ち良く訪れています。最近は外国人の方が増えてきたので足が遠退きそうです。外国人と日本人に宿泊税を変えてみるのも良いかと思います。外国では良くあることなので日本人¥1,000 外国人¥10,000 とかでも問題ないように思います。今は円安基調なのでインバウンドに傾くのはわからないでもないですが、日本人が離れてしまって、将来落ちぶれてしまった湯河原は見たくありません。目先にとらわれずに街の未来を検討してもらえると嬉しいです。
道の駅や日帰り入浴の温泉施設ができれば良いですね。
宿泊税導入で観光に影響(観光と宿泊が日帰りが多くなる)するのではと思います。
特にはありませんが、この地域の近隣に熱海や箱根があることで、なかなか湯河原をアピールするのが難しいと感じます。
宿泊税はない方がよい。
宿泊税を上げて、湯河原の良いところを宣伝してほしい。
伊豆や熱海に負けないでほしい。

2020年以前に湯河原町に訪れたことがある方。

記載内容
人材難など難しい問題があるかと思うが、頑張っていたきたい。
寂れた雰囲気を活活化してほしい。
熱海に負けない魅力をたくさん発信してください。
魅力ある街になるなら、多少の負担は仕方ない。
観光資源の保護活動や人材育成に使ってほしい。
何のために税を導入するのかを明確に説明してほしい。
世の中の物価が上がっているのので、税はいくらであっても取られたくない。宿泊税がない湯河原を応援したい。
ちゃんと観光目的で使ってもらえれば良いと思う。
ターゲットを絞って特色のある観光地を目指してほしい。
日本人が安心して楽しめる観光地であり続けてほしい。
古い宿泊施設と、お店が周辺に少ない。
箱根、熱海などの有名温泉地が近くにありますが、神奈川県民としては、湯河原はゆったりしていて好きな場所です。
まちとしての魅力の宣伝が足りていないと思う。そのような中、宿泊税を課したら人は離れていく。
外国人に課税する。
日本人の観光客を大切にしていきたい。
小さい子も含めた、家族で楽しめる環境に使ってほしい。
税金を設けた成果を観光客にわかるように発信することが重要と思います。
外国人からのみ取る。
宿泊税は町民の皆さんの安心安全の確保のために使ってほしいです。
訪れて楽しい街にするために使ってほしい。
宿泊税を導入するなら是非有効利用してほしい。
とても高い税金を払うくらいなら他にいくだけ。

記載内容
一律の宿泊税ではなく、宿泊料金に合わせた税金にした方がよいのではないか？
外国人から多く徴収するということは検討されるべきと思います。
観光地を維持していくにはお金はある程度は必要。日本の貴重な施設・文化は維持してほしい。
全国の宿泊税導入推進への足がかりになるよう、モデルケースとしてうまくやっていただきたいです。
今のままで守り続けてほしい。
自家用車では休日は湯河原まで渋滞して時間がかかるので、平日も含め各宿までの公共交通機関の利便性を良くしてほしいです。
周辺に比べ少々地味な印象があり（それが良いのですが）ゆっくりできるのが魅力です。奥湯河原が好きで何度か訪れていますが、食の豊かさや美味しいもの、隠れ家的な雰囲気を中心にしてみてもはどうでしょうか？インバウンドについては難しいものがあります。
バイク形式で、10,000円以下で宿泊できる宿がほしい。
近隣に熱海や箱根があり埋没しがちなため、独自色のあるグルメをアピールしてほしい。
自然を残しながら耐久性ある施設にしていく。まず安心して宿泊できることが大事。街全体が水道、電気、ガス等いつでも大丈夫。台風や地震、津波にも備えた街作り。
訪れたのは昔のことなので現在を知りませんが、「昔ながら」とか「日本ならではの」「湯河原ならではの」の味わい深い雰囲気に浸れるといいなと思っています。
観光地として温泉だけでなく、食の魅力も伝えてください。
温泉や海鮮だけでなく交通機関に難儀しないように、災害にも環境を整えるようにしてほしい。
宿泊税を徴収しても何も変わらないと思う。
あまりインバウンドが集まらないように工夫してほしい。彼らは熱海へ行ってもらいたい。
オーバーツーリズムを考えると宿泊税の導入はやむを得ない。
宿泊税に関してはまずはインバウンドの方からにしてほしい。
日本の温泉地としてのアイデンティティを確立し守ることによって変に新しがり、派手さ、今風を強調しない上品な文化に近いものにしてほしい。
湯河原には温泉や温泉に関連した土産程度のイメージしかない。温泉を除いた観光名所が思い浮かばない。温泉のPRや施設整備に宿泊税を使うのは悪くないが観光資源になるものを作る必要はある。

記載内容
インバウンド客が増えるようなら、為替レートを勘案して日本人との宿泊税に差をつけても良いと思います。
箱根と熱海と言う有名な温泉に挟まれているので、温泉の次に来る目玉がほしいです。温泉は良かったと思いますが山に囲まれた、ひなびた温泉だけではインパクトに欠けます。
日本人に癒しを与えるような発展に頑張してほしい。
また行きたいと思うような施策を望みます。

湯河原町は知っているが、訪れたことはない方。

記載内容
外国人観光客のみ宿泊税を増やしてほしい。宿泊代も近年値上がりしているし、どこも混んでいて日本人が泊まりにくくなっている。
観光地としての魅力を高めてほしい。
観光以外の用途にした方がよいのではないか？（上下水道などのインフラ維持等）
アピールが足りない。
利用者負担の観点で、徴収したものを公明正大に使用して還元していただきたい。
税の分を料金に入れた方がよいと思う。
宿泊税導入は良いがパンフレットや宣伝などに使うのは違うと思う、それは自分たちのお金でやること、公共の設備に使うのは良いがよく考えないと反感を買うだけ。
温泉以外の観光を知りたい。
必要不可欠なら導入もやむなしと考えます。
湯河原では宿泊しないので関係ないです。
湯河原温泉に行くより箱根に行ってしまう。
オーバーツーリズムにより湯河原町の良さが痛まないよう保全になると良いと思います。
湯河原に行く手段がイメージできない。他の温泉地と違うアピールポイントのようなものがあると選択肢に入りやすくなりそう。
あまり高くなければありかもしれません。湯河原町だけでなく他のどの観光地にもあり得るので時代の流れかな？
混雑回避や快適に観光できるなら宿泊税を払っても良い。

記載内容
宿泊税の導入は世の流れかと思いますが悲しいです。
駅から温泉(公園)までシャトルバスを充実させてほしい。
良い旅館が多いので、湯河原に泊ってみたいと思いつつ、結果は熱海に泊ってしまうことが多いです。各旅館のアピールポイント一覧表がほしいです。
飯田商店に行きたい。
外国人からしたら宿泊税があってもあまり影響はなさそうだが、国内観光している人達には影響がありそう。
観光事業より湯河原町民の生活基盤の安定になるインフラ整備や子育て支援等、暮らしの支援に使ってほしい。
良いまちであり続けてください。
魅力あるまちであることをPRできたら宿泊税を導入しても差支えないと思います。
宿泊税を課すなら、外国人限定にしてほしいです。理由1、そもそも宿泊税の議論が日本に出てきたのは、インバウンドによる外国人起因のものだからです。理由2、日本人は日常的なポイ活やふるさと納税はじめ「どこで何がお得か」について熱心な人が多いため、日本人への宿泊税導入は口コミやSNSで拡散され、湯河原町の観光にマイナス影響があるからです。悪い意味で湯河原町が日本の観光地の中で浮いてしまうリスクがあると思います。一方、湯河原町を訪問する外国人は宿泊税の有無にかかわらず湯河原町の魅力そのものを訪問理由にしていると思われるので、多少の宿泊税があっても影響は少ないと思われます。個人的にヨーロッパ12ヶ国含め15ヶ国への旅行・滞在経験があります。特にヨーロッパの伝統的な観光地は環境整備や持続性・混雑緩和の観点から、宿泊税かそれに類するものを導入している自治体があるため、外国人の方が理解が得られやすいと思います。
宿泊税にも外国人料金を。
宿泊税は住民の方々と観光客が気持ち良く過ごせることに使ってほしいです。
導入反対
宿泊税への告知があると良いと思います。
それほど貧しい自治体とは知らなかったです。
税の使い道として、湯河原だけの特殊な観光資源を育てる努力が必要と思う。差別化できなければ成功はない。

湯河原町を知らない方。

記載内容
世の中のためになる形で、税金が使われてほしい。
宿泊税は外国人からもっと取るようにすればよいと思います。
行ったことはないですが、魅力のある観光地にしてください。
誰が見ても理解しやすいように行うべきだと思う。
なるべくなら、税金はない方がよいですね。